

ふるさとの訛なまりなつかし  
停車場の人ごみの中に  
そを聴きにゆく

石川啄木

不こ来ず方かたのお城の草に寝ころびて  
空に吸われし  
十五の心

石川啄木

吾われなくばわが世もあらし  
人もあらし  
まして身を焼く思おももあらし

柳原白蓮

寂しさのありのすさびに  
唯ひとり  
狂乱を舞ふ冷たき部屋に

柳原白蓮